

景気観測調査モニター事業所
ご担当者各位

岡山商工会議所

令和4年1～3月期
景気観測調査の結果について（ご報告）

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
ご協力を頂いております標記調査について結果を取りまとめましたので、下記のとおり報告させていただきます。

記

1. 調査概要

- ・調査対象：県下商工会議所会員企業 576 社
- ・調査時期：3/1～3/16
- ・有効回答数：527 社（回収率 91.5%）

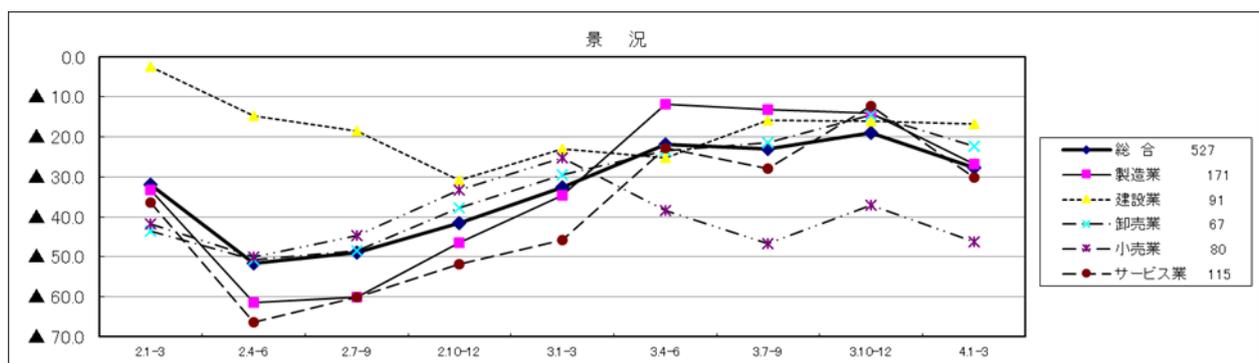
2. 令和4年1～3期「景況概要」

「経済活動の制限と仕入価格の上昇により、景況DIは2期ぶりに悪化」

景況全体では、DI値は▲27.7となり、前期（令和4年10～12月期）に比べ8.7ポイントマイナス幅が拡大し、2期ぶりの悪化という結果となった。岡山県にまん延防止等重点措置が適用されていた時期と重なり経済活動が制限されていたことに加え、仕入価格の上昇が調査開始以来最悪を記録するなど幅広い産業に影響を与えたことによるものと考えられる。今後、新型コロナの感染状況が予断を許さないことや、行き過ぎた円安、長期化するウクライナ情勢によるビジネスへの影響が拡大していくと考えられることから、地域経済の先行きを強く懸念している。

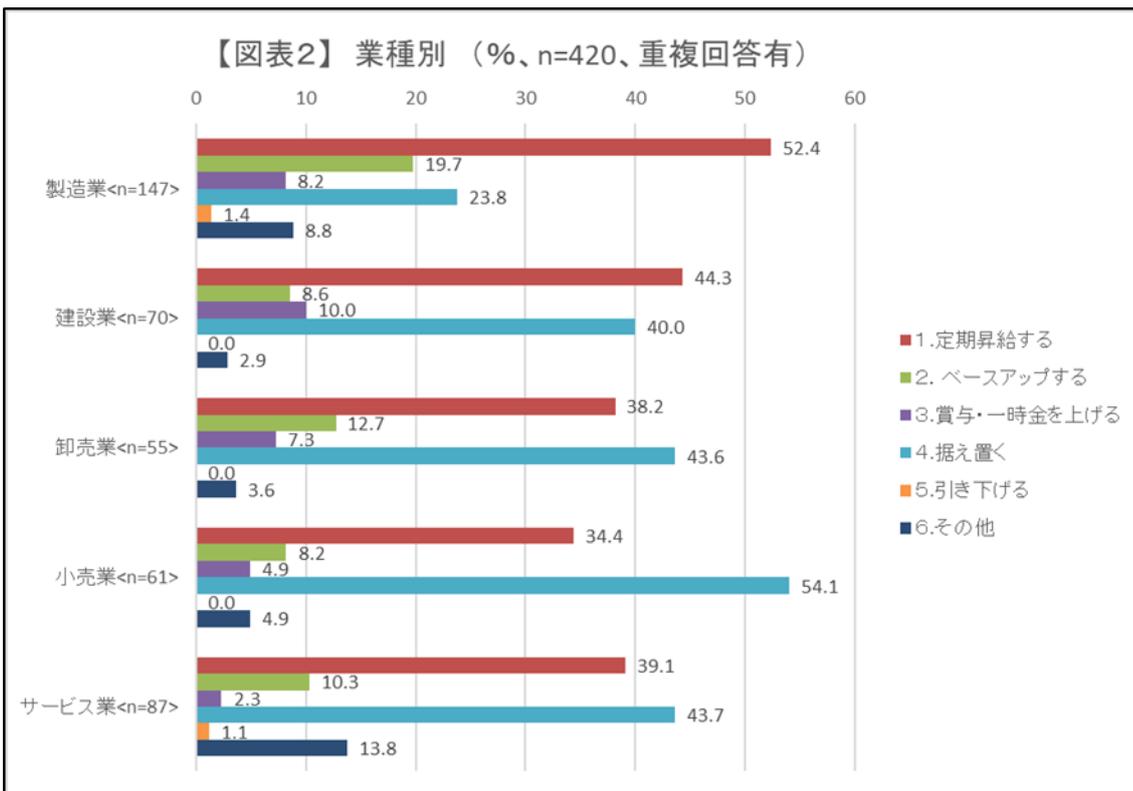
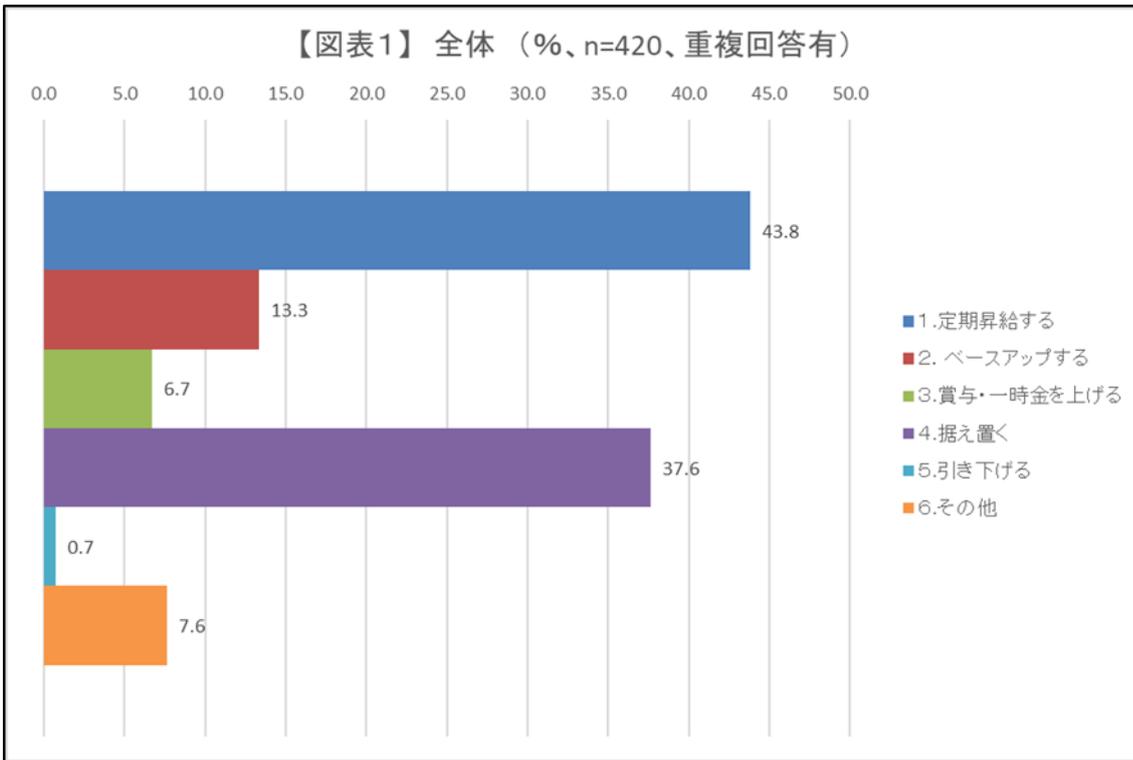
※DIは各調査項目について判断の状況を示す。ゼロを基準として、プラスの値は景気の上向き傾向（「良い」）の回答割合が多いことを示し、マイナスの値は景気の下向き傾向（「悪い」）の回答割合が多いことを示す。

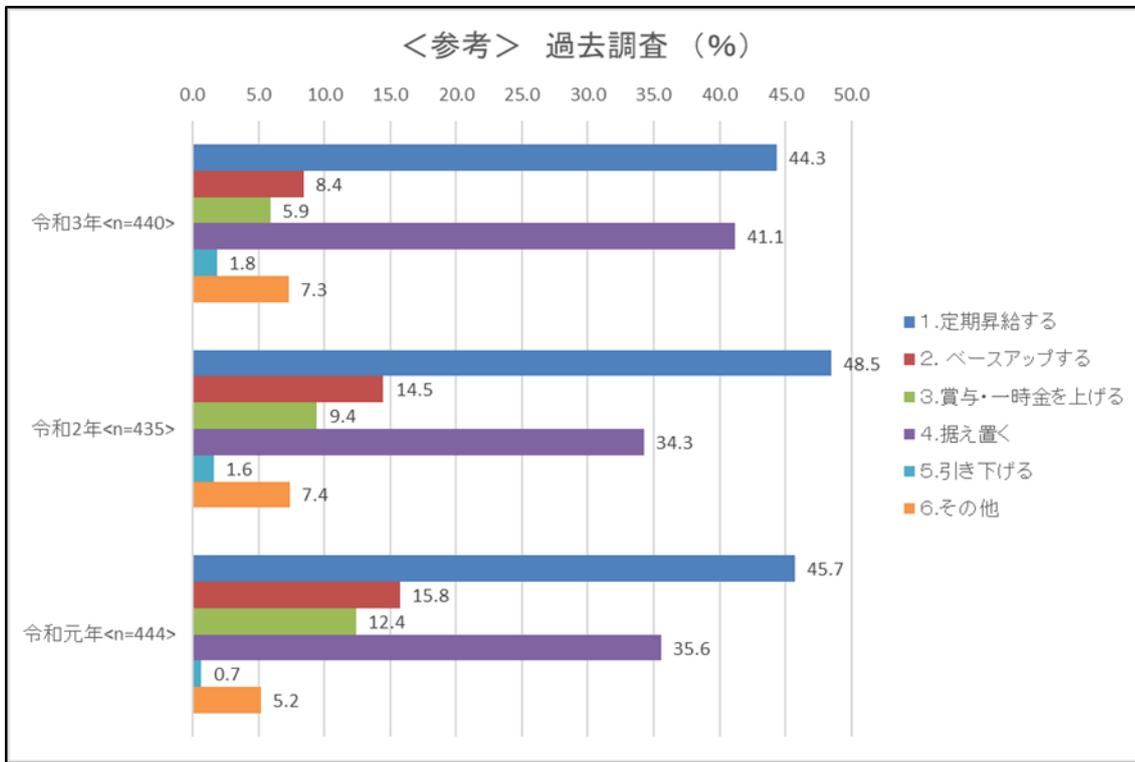
DI = (増加・好転など「良い」の回答割合) - (減少・悪化など「悪い」の回答割合)



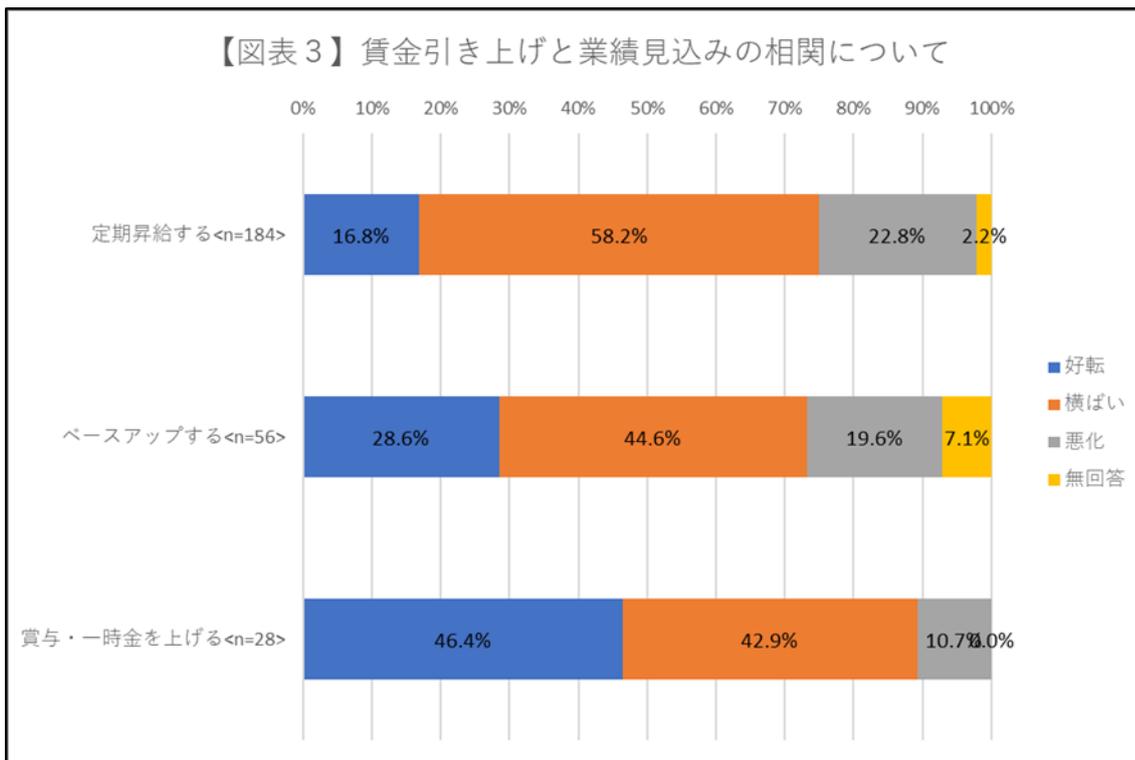
景況		2.1-3	2.4-6	2.7-9	2.10-12	3.1-3	3.4-6	3.7-9	3.10-12	4.1-3	今期-前期
総合	527	▲ 32.0	▲ 51.7	▲ 49.0	▲ 41.6	▲ 32.6	▲ 21.8	▲ 22.9	▲ 19.0	▲ 27.7	▲ 8.7
製造業	171	▲ 33.3	▲ 61.4	▲ 60.1	▲ 46.4	▲ 34.6	▲ 11.7	▲ 13.1	▲ 14.0	▲ 26.7	▲ 12.7
建設業	91	▲ 2.5	▲ 14.8	▲ 18.5	▲ 30.8	▲ 23.1	▲ 25.3	▲ 15.7	▲ 16.1	▲ 16.7	▲ 0.6
卸売業	67	▲ 43.5	▲ 50.7	▲ 48.5	▲ 37.7	▲ 29.4	▲ 23.5	▲ 21.4	▲ 14.5	▲ 22.4	▲ 7.9
小売業	80	▲ 41.8	▲ 50.0	▲ 44.7	▲ 33.3	▲ 25.3	▲ 38.5	▲ 46.8	▲ 37.0	▲ 46.2	▲ 9.2
サービス業	115	▲ 36.4	▲ 66.4	▲ 60.0	▲ 51.9	▲ 45.7	▲ 22.7	▲ 27.8	▲ 12.3	▲ 30.1	▲ 17.8

3. 付帯調査：来年度の賃上げの見通しについて





【来年度の賃金引き上げと今年度の業績見込みの相関について】



景観観測調査の詳細は当所HPに掲載しています。

HP内の検索バーから「景観観測調査」と入力してご確認ください。

本件担当：岡山商工会議所 企画推進課（綾野）TEL.086-232-2262 FAX.086-225-3561